

事例名：Recopick®を活用した機密文書管理

ユーザ名：AGC 旭硝子株式会社様

### システム概要

- ・既設のスチール製ラックに設置したアンテナシートで、UHF帯ICタグを貼付した機密文書の情報を読取
- ・10,000冊以上の機密文書の保管状況をリアルタイムで管理

### システム設置イメージ



### 構成機器

- ・アンテナシート（セルフフォーム®）
- ・リーダライタ
- ・レコピック ミニサーバ
- ・高周波ケーブル（アンテナ用）

## システムの特長

- ・各棚にアンテナシートを敷設することで、棚毎の保管状況をリアルタイムで正確に10,000冊以上の機密文書を管理
- ・棚卸業務が不要

## 導入の背景

- ・機密文書の棚卸は半期ごとに管理部門メンバー2～3人が10日程かけて実施
- ・棚卸の際に未返却の機密文書があった場合、約1ヶ月かけて検索

## 課題

- ・半期に一度の棚卸では、未返却文書の発覚が遅れる
- ・社内への費用対効果の説明のため、導入コストをできる限り削減したい
- ・スチール製ラックに囲まれたICタグの読取り精度が不安

## 課題の解決

- ・リアルタイムで文書の保管状況を管理することにより、未返却文書の発生をゼロにした
- ・1枚の長尺アンテナシートで2棚分を読取ることで、コストダウンを実現した
- ・大量のICタグを高速かつ安定して読取ることで、100%に近い読取り率をキープ

## 解決の効果

- ・在庫状況を3分毎に更新しており、棚卸業務が不要と
- ・未返却文書の発生がゼロになると同時に、利用者のセキュリティ意識も向上
- ・全機密文書ごとの閲覧回数の把握が可能

## 今後の展開

- ・2013年部分導入から開始し、2016年増設に至る
- ・国内企業を中心に拡販中

## 導入実績

AGC 旭硝子株式会社  
ほか

## 参考URL

<https://www.teijin.co.jp/focus/recopick/>

## お問い合わせ先

帝人株式会社  
スマートセンシング事業推進班  
03-3506-4942

<https://www.teijin.co.jp/focus/recopick/>